

謹賀新年



常陸大宮市長
三 次 真一郎

輝かしい新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は、3月11日発生した東日本大震災からの復旧に明け暮れた毎日でした。M9.0という私たちが体験したことのない大地震は、市内においても住宅や公共施設などに甚大な被害をもたらし、私たちの価値観や生活をも一変させてしまいました。厳しい財政状況下ではありますが、今年も災害からの復旧・復興事業を最優先に進めてまいります。

このようななか、昨年の世相を表す漢字一文字は「絆」でした。震災後、国内外の方々から温かい義援金やご支援、励ましの手紙等をいただきました。改めて御礼申し上げます。また、高部出身で栃木県小山市の高井勝利さんから、林業の振興と人材育成に役立ててほしいと、多額の寄付をいただきました。東海テック㈱からは、野上地内の工場跡地を寄贈していただきました。このほかにも善意が多く寄せられ、私自身「絆」の重さ、大切さを強く実感し、心強く思っております。

さて、先月、野上地内において約1650万年前の古代ゾウ「ステゴ

ロフオドン」の化石が、小祝の葵陵高校2年生星加夢輝くんにより発見されました。今回のように頬骨や牙、頭骨が、ほぼ完全な形で見つかるのは日本初とのこと、今後の調査・研究に期待しております。また、美和小学校では、南極の昭和基地と衛星回線で結び南極教室が開催され、同校の卒業生で、第52次日本南極地域観測隊員として活躍している高部出身の岡山英樹さんによる夢あふれる授業が行われました。さらに、上小瀬出身で昨年の3月に筑波大学を卒業した石塚幹子さんが、合併後初めて、国際協力機構（JICA）青年海外協力隊員として平成24年1月から2年間、コスタリカ共和国へ農業指導に赴任されます。今後は、定期的に現地の情報を送ってくださるそうです。正月恒例の箱根駅伝では、大宮中出身で早稲田大学4年生の大串顕史（あきふみ）さんが4区に出場し、堂々とした走りを見せてくれました。

このように、当市出身の方々の素晴らしい活躍は、私たち市民に勇気と感動を与えてくれます。皆様の今後の更なるご活躍を心から願っております。

結びになりますが、今年の干支は「辰」です。常陸大宮市も誕生して8年目を迎え、大きく飛躍する年となることを願っております。今年一年が皆様にとって幸多い年となりますことを心よりご祈念申し上げ、新年のご挨拶いたします。

二〇二三年 辰



常陸大宮市議会議長
仲 田 好 一

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては健やかに新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

さて、昨年は、生涯忘れることのできない東日本大震災、そして巨大津波と福島第一原発事故は、まさに国難ともいふべき未曾有の被害をもたらしました。今もなお被災された30万人以上の方々が避難生活を余儀なくされています。本市においても、多くの家屋が被災し、小・中学校や消防本部、上下水道をはじめ多くの公共施設が甚大な被害を受けました。その復旧のために、議会として「震災対策委員会」を設置し、執行部と共に全力で取り組んでまいりました。本年も引き続き、復旧・復興に取り組んでまいります。

この東日本大震災は、明治維新、昭和の敗戦に次ぐ大転換点になるだろう、といわれています。原発依存・原発推進から自然エネルギーへの転換や、昨年の世相を表す漢字一文字に「絆」が選ばれたように、人の生き方や、社会のありようにも大きな影響を与えるなど、今や日本は東日本大震災によって、大きな転換点を

迎えていることは間違いないと思われます。

このようななか、国内においては、「社会保障と税の一体改革」との考えの下、消費税増税やTPP問題など市民生活に大きな影響を及ぼす問題が議論されています。

本市においては、ひつ迫した厳しい財政状況のなか、深刻さを増す少子高齢化、過疎化など、様々な課題に直面しています。

本市議会は、昨年9月「議会活性化推進調査特別委員会」を設置しました。これは、議会の役割である行政の監視・評価機能や、議会の政策立案機能をより発揮できるよう、また、情報公開、住民参加の一層の推進を図るなど、議員の意識改革、議会活性化を推進するとともに、本市の課題解決に取り組むためのものです。その背景には、議会活動が市民に見えにくく、議会の役割や成果が市民にほとんど評価されていない厳しい現状にあります。

今後、地域主権改革が一層進展するなか、私も議員は市民目線に徹し、不断の研さんと努力を重ね、更に市民の信頼と負託に応え得る議会を目指し、全力で取り組んでいく決意でございます。市民の皆様のご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。

結びに、常陸大宮市の限らない繁栄と、本年が市民の皆様にとって幸多く、飛躍の年となりますことを心よりご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。